

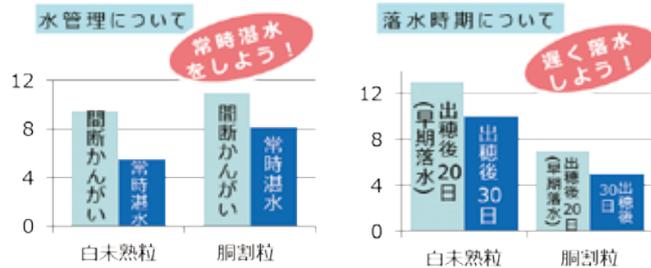


## 管理ポイント①

出穂期以降の登熟期間の高温により、白未熟粒・胴割粒の発生等が見られます。以下の対策を行い高品質米の収穫に繋げましょう!!

- こまめな水管理により、健全な登熟を維持
- 収穫間際まで水管理することで、胴割粒や白未熟粒など品質低下の発生を軽減
- 玄米の粒厚向上にも効果的!!

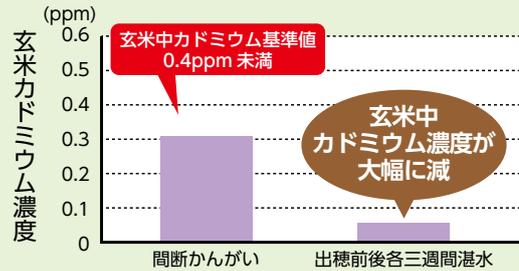
水管理における白未熟粒と胴割粒の発生割合(%)



## 管理ポイント②

幼穂形成期(7月上旬頃)以降は、カドミウム吸収抑制が活発となる  
出穂前後各3週間は湛水管理とします。

### 湛水管理の目安と抑制効果



### 管理上の注意点

水深5cmを目安に入水

減水深1cm/日なら3日に1回入水



ムダ水  
かけ流しは×



JAレーク伊吹農産物安全対策協議会より

### 営農指導活動

## pick up 北近江野菜の生産振興 ブロッコリー栽培研修会の開催

令和6年産のブロッコリー栽培研修会を6月20日に開催しました。管内の作付は令和5年産で27haと県内最大産地として形成されています。

実需の要望に応えるため、作付けが始まる前に品種特性や栽培上の注意点など病虫害防除を中心に営農指導活動を行いました。出荷は、「北近江野菜」ブランドとして、京都・大津市場を中心に販売を予定しています。また、生産者とSNSを活用した生産情報の発信を活発に進めています。



北近江野菜®はJAレーク伊吹の登録商標です。



特産振興課  
営農指導員  
藤原 良輔